

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		高砂市立高砂児童学園			公表日		令和7年 2月 4日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・整備・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	1	利用者にとって必要と感じた教材に関しては、訪問後に検討し、保護者や訪問先にも説明を行いながら利用している。	今後も利用者や訪問先の意向などを見ていきながら、教員教材などを準備していきます。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	4	現在利用されている方に対しては適切に配置しているが、利用希望者に対しては、担当できる職員が少なく、受け入れができない場合がある。	利用希望者に対しては、丁寧に対応していきながら受け入れができるよう支援体制を整えていきます。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	3	保育所等訪問について職員間で話し合いを行いながら、振り返ることができている。	今後も職員間で話し合う場を設けながら支援を行っていきます。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	保護者の意向を知ること、業務の見直しを行うことができている。	保護者からの評価を受け取り、職員間で共有し、これからの支援について考えていきます。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	随時職員と話す機会をもち、支援体制については確認するようにしている。	引き続き職員間で話し合いを行い、意見交換をしながらより良い訪問支援につなげるようにしていきます。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4	第三者により評価は行っていないが、高砂市幼児保育課に保護者評価及び訪問先評価・事業所評価を報告している。	今後も関係機関などと評価に関する見直しを行いながら、業務改善につなげていきます。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	外部研修など、随時研修には参加するようにし、よりよい支援を行えるようにしている。	引き続き外部研修には積極的に参加し、よりよい支援につなげていきます。		
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	0	アセスメントを行いながらニーズや課題を一緒に考えていき、計画書を作成するようにしている。	引き続きアセスメントの時間を十分に取ながら、計画書の作成を行っていきます。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	支援にかかわる職員同士で話し合いを行い、こどもの実態を踏まえながら支援を考えている。	職員で話し合いを十分にに行いながら支援を考えていきます。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	0	訪問先施設の職員からも話を聞き、課題などを共通理解することができている。	今後も訪問先施設との話し合いを重ね、計画書を作成していきます。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・計画に沿って支援を行うために、職員間で共有し、支援計画に沿って支援を行っている。	今後も職員間で計画書を共有しながら支援を行えるようにしていきます。		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	2	・保護者との面談を通してこどもの実態を把握し、支援につなげている。	・今後は、標準化されたツールを用いながら確認を行うようにしていきます。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・こどもの実態を知り、どんな支援が必要かを考えて支援内容を設定している。	・今後も保護者との面談を通してこどもの実態を知った上で、具体的な支援内容を設定していきます。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	・支援計画に沿って職員間で共通理解し支援をするようにしている。	・今後も保護者との面談後は職員で話し合いをし、支援の方法について検討していきます。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・事前に訪問時の活動に対して訪問先に確認を行ったうえで訪問するようにしている。	・今後も訪問時の活動内容を確認し、支援について話し合っていきます。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・支援終了後に、必ず振り返りを行いながら新たな課題などについても検討し、次への支援につなげていくようにしている。	・引き続き支援終了後は、話し合いをする場を設け、今後の支援につなげるようにしていきます。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4	0	・訪問先の支援を理解したうえで、支援についての方向性なども確認し、共通理解したうえで支援を行えるようにしている。	・引き続き訪問先職員の方と話し合った事柄も取り入れながら支援につなげていきます。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4	0	・訪問後は速やかに実施記録を作成し、これからの支援につなげるようにしている。	・今後も訪問・面談・会議後は必ず書面で残し、支援について検討できるようにしていきます。		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行いながらこれからの支援について検討している。	・今後も3か月に1回モニタリングを行い、支援について検討し、適切な支援を目指していきます。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	・関係機関との会議に参加し、利用者についての共通理解を行うことができている。	・今後も担当者会議などには参加し、関係機関と連携していきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・関係機関との連携を密にし、支援体制を整えるようにしている。	・引き続きこどもに関わっている関係機関と連携していきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・移行の際は、支援体制がスムーズに進むように、情報共有を行いながら進めている。	・今後も支援体制が変わる際には情報共有を行い、支援がスムーズに行えるようにしていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	0	・研修の機会があれば積極的に参加している。	・引き続き研修などにも参加し、支援の質を上げていきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	0	・自立支援協議会や子ども部会など、職員が出席するようにし、話し合った事柄を必要に応じて情報共有している。	・引き続き児童学園職員が自立支援協議会に参加し、情報共有を行っています。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・保護者からこどもの様子を聞くと同時に、訪問時のこどもの様子を伝え、課題について話し合うようにしている。	・引き続き保護者と面談する機会を定期的にもち、こどもの状態を把握しながら支援を行っています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	・児童学園自体ではペアレントトレーニングを行っているが、保育所等訪問支援を利用されている方は、今年の受講はなかった。	・今後も児童学園としてペアレントトレーニングを実施していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	契約時に細かく説明を行い、保護者と一緒に確認を行うようにしてしている。	・引き続き契約時に分かりやすく説明を行っています。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4	0	・訪問先に詳しく保育所等訪問支援について説明を行い、理解していただいたうえで支援を行っている。	・今後も訪問先施設に対して、適切に説明などを行っています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	・定期的に面談などを通してこどもや保護者の思いを聞いたうえで作成するようにしている。	・今後も子供や保護者の意向を確認しながら計画作成と支援を行っています。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4	0	・支援計画に沿って保護者にひとつずつ説明を行ったうえで同意を得るようにしている。新たな意見があった場合には、再度作成している。	・引き続き支援計画作成後は、保護者と面談し、計画について丁寧に説明を行い同意を得ます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・保護者からの相談ごとに対して、助言などを行いながら支援を行っている。	・引き続きご家族の方からの相談があった際には、丁寧に対応していきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	・保育所等訪問支援を利用している保護者を対象とした保護者会などは開催していない。	・今後、兄弟支援など、必要に応じて支援体制を整えていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・いつでも相談を受ける体制は整えているので、申し入れがあった場合には対応している。	・引き続き相談しやすい環境を整え、迅速かつ適切に対応していきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・保育所等訪問支援を利用している保護者向けの便りはないが、HPなどで活動内容については発信している。	・今後もHPなどを通して配信を続けていきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・個人情報には、十分気を付けて対応している。	・今後も個人情報には十分気を付けて支援を行っています。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・気持ちに寄り添ったり、ゆっくり話を聞く場を設けるようにしている。	・今後もこどもや保護者に寄り添った支援が行えるようにしていきます。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4	0	・訪問先からの相談ごとに関しては、その都度話し合いを行い、必要な助言などを行うようにしている。	・引き続き相談事に対して適切に助言などを行っています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4	0	・支援実施後に時間を設け、その日中にカンファレンスを行うようにしている。	・引き続き訪問後にカンファレンスを行い、支援の振り返りと今後についての検討を行っています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4	0	・支援実施後に保護者の方と面談し、訪問時の様子を伝えるとともに、支援の内容などについても説明を行っている。	・今後も支援実施後には、必ず保護者と面談を行い、わかりやすく報告を行っています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・書類などの管理は十分気を付けるとともに、個人情報を漏らさないように徹底している。	・今後も個人情報には十分気を付けて支援を行っています。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4	0	・支援実施後のカンファレンス時に助言を行うなど、相談事がある時には丁寧に応じている。	・引き続き訪問先職員との面談などを実施しながら助言を行っています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・園でマニュアルを作成し、各訓練などは、毎月実施している。	・引き続きマニュアルの見直し及び訓練などを行っています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	・安全面を考慮し、訓練や研修も定期的に行い支援を行っている。	・安全計画を元に引き続き定期的な訓練などを行いながら、十分な安全管理の元支援を行っています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・ヒヤリハットについては、その都度会議を行いながら職員間で情報共有を行い体制を整えている。	・園で様式を作成し、ヒヤリハット事案の際には、職員間で共有しながら分析・検討を行っています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・虐待防止委員会を立ち上げ、定期的に会議や研修などを行いながら支援を行っている。	・今後も虐待に関する研修や会議に積極的に参加し、適切な対応を行っています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	・身体拘束は行っていないが、保護者などには説明を行い、支援計画には記載するようにしている。 ・身体拘束の際の様式を作成・管理している。	・身体拘束については、今後も職員間で研修・会議を行っています。